

## アナログプレイヤーの比較試聴(19)

### —モーツアルトを聴く(19)—

#### 1. 始めに

前報(18)に引き続き、アナログプレイヤー3機種 of 比較試聴を実施していきます。

#### 2. アナログプレイヤーの比較試聴方法

アナログプレイヤー3機種 of 試聴経路は、ThorensTD124 と Grrad401 の再生経路を変更した前報(18)と同様です。

音源は、モーツアルト of アナログ盤を使用していきますが、今回はアンサンブル of 曲です。

EURODISK OX-1007-K

モーツアルト ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調

二つのヴァイオリンのためのコンチェルトーネハ長調

ギドン・クレーメル (Vn・指揮)

タチアナ・グリーンデンコ (Vn)

ウイーン交響楽団

#### 3. アナログプレイヤーの比較試聴結果

ZANDEN Model120 経由 of LINN LP-12 と ThorensTD124 では、TELDEC、逆相、第4時定数 Mid で聴いていきます。

ThorensTD124 の再生では、クレーメル of ソフトで艶のあるボウイングが魅力的ですし、バック of アンサンブル of 響きも豊かです。

LINN LP-12 の再生では、ヴァイオリン協奏曲第3番では、クレーメル of 透明度 of 高い音色で、技巧的なボウイング of 様が聴き取れます。二つのヴァイオリン of ためのコンチェルトーネでは、クレーメルとグリーンデンコ of 音色 of 違いも分かります。

Grrad401 の再生では、47研 4718 と ZYX of カートリッジ of 相性がよく、響きと切れ of 良さが聴き取れました。

#### 4. まとめ

ThorensTD124 と Grrad401 の再生経路を変更した結果も、3機種3様 of 再生パフォーマンスが確認できましたが、ThorensTD124 と Grrad401 に関しては、再生経路 of マッチング of 良さが確認できました。

以上